

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 堺本校在校生保護者

※個人情報の為、HP 掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年4月23日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

息子は自閉スペクトラム症で、様々な環境の刺激に敏感でパニックになりやすいところがありました。小学校高学年の頃から不登校になり、集団に入ることが怖くなり、中学校は特別支援学校に通いました。自分を認めてくれるゆったりとした環境の中で少しずつ自信を取り戻し、「高校に行って勉強したい」と希望を持つようになりました。

中2の時に八洲学園高等学校の5年制クラスを知り、体験授業や個別相談を受けました。体験授業では震えるほど緊張していた息子ですが、楽しい雰囲気フレンドリーな先生の授業に引きこまれ、いきいき発言し積極的に参加できました。

個別相談でも、温かい雰囲気聞いてくださる先生に小さな声で「こんな僕でも通えますか？」と質問すると「大丈夫！来てくれたら必ず一緒に頑張れるようにするからね」と力強く励ましてくださり、息子は安心して八洲学園高等学校に入学すると自分で決めました。

入学してから一人で電車やバスでの登校、座っての授業、課題の提出、行事への参加、単位認定試験など、全てが自分一人で行うことが初めてで（これまでは介助の先生がついていました）どうなることかと思いましたが、先生方のサポートやアドバイス、友達の助けもあり、日々自分でやるんだ、できるようになりたいと意欲を高め、失敗しても受けとめてもらいながら、成功体験を積み自信にしています。また先生が出来たことを認めてくださり嬉しそうです。

学校での様子やエピソードをお電話や行事でお会いするたびに先生が伝えてくださるので安心できました。

学習では、小中の学びなおしも出来、試験対策プリントがあり、テスト勉強もやりやすいです。またチャレンジ活動や専門学習、コミュニケーションやキャリアの授業で楽しみながら、色々な知識を得て体験をすることで、日常生活や家の手伝いに活かすことにより、役立つ喜びを知り、生活が楽しくなっていることも八洲学園高等学校でよかったと思うところです。

また疲れやすいところもあるので、ゆったりとした時間割や、気持ちがいそい時に安心して相談でき、対応して下さる先生や助けてくれる友達もいる、少人数クラスが息子には合っています。

最近では将来どんな仕事に就けるかなと自立に向けて考え出している息子の姿が嬉しいです。

これからも、焦らずコツコツと経験を重ねさせていただき、成長させていただきたいです。

よろしくお願いいたします。

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 大阪中央校在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年 4月 30日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

幼少の頃から発達障害の気がありグレーゾーンと言われ、友達とのトラブルやいじめ・仲間はずれに
あい、不登校になり授業についていけず。受験生になっても不登校は続き、中学校からは公立 or 私
立？専願 or 併願？と追い打ちをかけられるもとても試験を受けられる学力はありません。それでもエ
ンパワーメントスクールや共学私立高校の説明会には参加しました。そこで、援助が必要な子で持病
もあり、通院のため授業を休むことなどを話しました。そこで言われたのが通信制の方がいいのでは
というのでした。抵抗はありましたが、通信制のことはほとんど無知でどういうところなのかから始
め、通信制の合同説明会に参加。基準は学びなおしと週5日制に近いところ。2番目に話を聞き、中
等部のことも知り、行かせたかったです。悩んでいるときに八洲学園からはがきが届きました。年末
の体験入学会に参加させていただき、在校生の方々のお話を聞いてみんな楽しそうで、学校が好き、
先生が好きというのが伝わってきました。その後、個人面談をしてもらい、時間がオーバーしている
にも関わらず、上記の話を聞いてくださり、特別支援学校教諭の免許を持っている先生方がいるし、
トラブルに対しても間に入ってくださるとのことのでここがいいと思い、エントリーをして帰りました。
その後、担任の先生とも相談して八洲学園への進学を決めました。試験も難しくなく、面談も事前にも
もらったプリントを見て答えてもいいという配慮があって、無事合格できました。

入学前にトライアル登校をしてくださったこともいいなあと思いました。また、入学式も立派な式で
感動しました。

友達もできて、無理のない範囲で通いやすく、また制服もかわいく高校生活を満喫しています。おかげ
さまでほとんどの授業に出席することができました。皆さんそれぞれ何かしらの理由があって通っ
ていらっしゃると思うのですが、個性に合わせた対応をしてくださる学校です。勉強がしたい子は
いっぱいできるし、起立性の子にはお昼からの授業だし、自分の子どものように以前はできなかった友
達との付き合いを謳歌したりそれぞれのやりたいことをやりやすいように支援・援助してくださる学
校です。学校での話を家でもしてくれるようになり、笑顔が増えました。

二人目も不登校ですが、八洲学園でお世話になりたいと思っています。

先生方、いつも暖かく見守ってくださりありがとうございます。

こちらに入学できて本当に感謝しております。

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 梅田キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年4月24日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

中学2年の秋 突然倒れ劇症型心筋炎になりました。治療の末、埋込型補助人工心臓を装着し自宅で過ごせるようになりました。病院への通院を継続しながらの高校進学にあたり心配事が3つありました。

1つ目は学力です。治療の為約一年間中学の勉強を受けられなかったことに加えて合併症による脳梗塞を併発し高次脳機能障害が残りました。基本的なコミュニケーションは問題ありませんが、口頭説明では理解が難しかったり、言いたい言葉がうまく出てこなかったり、言い間違えることがある為、高校の授業についていけるのかという不安がありました。

2つ目は入院した場合、授業の遅れや進級への影響についてです。

3つ目は機械を装着している為、緊急対応に備えて常に介護人（親）の付添いが必要なことです。通信制高校の合同説明会の際、八洲学園の職員の方に相談したところ「ホームサポートクラス」について教えていただきました。学校説明会で校内の様子や授業に関する説明を聞いて、子供が「この学校に行きたい」と言ったこと、「ホームサポートクラス」があることで八洲学園に決めました。入学時の筆記試験がなかったこともよかったです。

1つ目に関しては、レポート学習・メディア学習の提出・スクーリングへの出席・単位認定試験対策のプリントを自分のペースで頑張ることで順調に3年生へ進級することができています。

2つ目に関しては、現在体調もよいためマイスタイルクラスの授業へ出席しており友達もできました。体調変化があった時には個別対応のサポートが受けられるという安心感は大きいです。

3つ目に関しては、梅田キャンパスではオープンスペースにある自習用の机をお借りして仕事をしながら待機でき、またスクーリングや単位認定試験のある大阪中央校では、梅田キャンパスの待機場所になっている教室で待機させていただいております。

校外学習への参加もできました。

梅田キャンパスはワンフロアで職員室もオープン型となっている為、アットホームな雰囲気先生と会話や相談ができる環境にあります。また先生方が生徒に歩みより根気よく指導され、生徒達が安心して楽しく通っている様子をいつも拝見しています。

さらに梅田キャンパスのある建物は大阪駅から地下街でつながっている為、天候の悪い日も我が子は安心して通学できています。まだ受けたことはありませんが水曜日にはスクールカウンセリングがあり子供はもちろん親にとっても心強いサポートだと思います。

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 三宮キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP 掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年4月30日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

新しい環境に対して不安な気持ちが強く、なかなか前に進めないところがある子供に、先生が優しく寄りそって声をかけて下さっています。そのお陰で、自分の気持ちをちゃんと言葉で伝えられるようになりました。自分のつらさ、不安なことを分かって頂くことで安心感も出来てきたように思います。家庭での状況や本人の様子も話しやすく、先生からのアドバイスも聞けて、今後の不安が少しですが減ってきました。まずは高卒資格、そして社会的自立にむけてしっかり引っぱって行って欲しいと思っています。

学習に関しては、「難しいかも…できないかも…」と不安に思っ取りかかれないので、上手に導いてやって欲しいです。

学校の雰囲気はよいです。

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 横浜分校在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年 4月 24日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

先生方が子どもの体調や個々の事情を良く理解して下さり、一人ひとりに合わせた学習や進路相談、行事への参加の仕方について、丁寧に一緒に考えていただいています。そのおかげで、子どもは安心して自分のペースを大切にしながら学校生活を送ることができており、他人を理解し尊重する姿勢も育っていると感じます。

また、保護者が学校へ問い合わせをする際も、どの先生も子どものことをよく把握されており、先生同士の連携がしっかり取れている様子が伝わってきます。行事への参加については、遠足では行き先や行程を生徒達自身が考え、部活動や文化祭でもテーマや制作物を自ら企画・準備するなど、生徒主体の活動が行われています。困ったときには先生方が適切に支援して下さるため、保護者としても安心して子どもを任せることができ、感謝しております。

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 新宿キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年 4 月 30 日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

中学校は不登校で、進学先を選ぶのは難しい面がありました。そこで、通信制高校を視野に入れて合同説明会に参加しました。八洲学園高等学校にお話を伺うと、生徒を集めるための学校のアピールやビジネス的な話よりも、個々の問題に真摯に向き合ってください印象を受けました。個別相談会では子どもの会話を引き出すようなアプローチがあり、親子共々より好感を持ちました。入学後も先生方の良い印象は変わらず、個々に合わせた指導やサポートにより、安心して学校に通えています。

新宿キャンパスは少人数制ということもあり、教職員の方々と生徒の信頼関係がしっかりと構築されているのが子どもの話から感じられます。

また、上級生や下級生との交流もあり、友達からも良い刺激を受け、学校生活が充実しているようで嬉しく思います。これらの子どもの成長を感じられるのは、先生と保護者との連携だけでなく、先生方で情報共有が盛んに行われ、本人に寄り添うご指導をいただいているおかげだと思えます。

八洲学園に入学することができて良かったです。

2024年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価（保護者）

学校関係者（保護者）

保護者氏名（ふりがな） 池袋キャンパス在校生保護者

※個人情報の為、HP掲載時は匿名で掲載します。

評価日時：2025年5月2日

【2024年度八洲学園高等学校自己評価報告書（結果）の評価】

息子が八洲学園高校で過ごした三年間を振り返ると、出会いから卒業まで、どの場面を思い出しても、「この学校に巡り合えて良かった」という思いに尽きる。

小学校に上がった頃から、息子は繊細な性質が目立ち、登校することに大きな負担を感じていた。大勢の中で萎縮し、周囲のざわめきや他者が叱られる場面にも心を痛め、出席と疲労による体調悪化での欠席を繰り返した。中学でも登校は難しく、支えとなったのはスクールカウンセラーとの対話だった。

高校進学にあたり、無理なく通えること、最低限の出席日数で卒業できること、心の成長を重視してくれること、そして他人との交わりに少しずつ慣れさせてくれる学校を求め、通信制高校の中から探すことになった。分厚いガイドブックに心が折れそうになったとき、スクールカウンセラーの勧めで合同学校説明会へ足を運ぶこととなった。

緊張と不安を抱えながら訪れた説明会で、「自宅から通いやすい学校がある」と最初に案内されたのが八洲学園だった。私は緊張しながら質問を投げかけたが、担当の先生は丁寧に答えるとともに、息子の様子を観察し、その性格を瞬時に見抜いていた。この出会いに大きな安堵を覚えたのは今でも鮮明に覚えている。後にその先生が担任となったことも、偶然とは思えないご縁だった。

八洲学園では、中学卒業前に先生方が直接各中学校を訪問し、担任やスクールカウンセラーと面談して、生徒一人ひとりに関する情報を丁寧に引き継ぐ体制が整っていた。単なる書類のやり取りではなく、顔を合わせたやり取りで、受け入れの準備を進める姿勢は信頼できる学校の証しだと確信した。

入学後は、スクーリングや課題提出で手一杯の日々が続いた。体力、精神面ともに負担は大きく、毎日の登校は難しかったが、先生方は決して無理を強いることなく、生徒に寄り添いながら支えてくれた。私自身も、先生との対話を重ねつつ、息子をどのように支えていくかを模索する日々だった。

八洲学園の特徴の一つが、週一回行われる「自己認識」の授業である。三年間を通じて、自分自身の強みを見つけることに焦点を当てるこの授業は、生きづらさを抱える子どもたちにとって大きな支えとなった。いわゆる学力ではなく、生きる力、特にコミュニケーション能力の育成を重視する方針は、私たち親子にとって心強いものだった。

2年生、3年生の秋に開催された文化祭には、家族で参加した。教室ごとの展示や模擬店には生徒たちの工夫が光り、どの場面にも笑顔があふれていた。息子も小さな役割ながらしっかりと務め、来場者に穏やかな表情を見せていた。先生方も自然に生徒たちと関わり、学校全体が温かな雰囲気に包まれていたことが印象に残っている。

卒業式は、想像以上に感動的だった。先生方全員で「旅立ちの日に」を合唱し、生徒一人ひとりに静かで温かい眼差しを向けながら送り出す姿に心を打たれた。式の中で、感極まって涙ぐむ先生方の姿もあり、生徒たちへの深い思いが伝わってきた。卒業に際しては、生徒自身が「今の自分」を文章にまとめ、中学時代にお世話になった先生方へ報告する取り組みもあった。入学時の丁寧な引き継ぎ同様、卒業の際もきちんと区切りをつけるこの姿勢に、学校の一貫した方針を感じた。

息子は無理をせず、少しずつ自分自身と向き合いながら三年間を過ごすことができた。そして、卒業式の感動に浸る間もなく、大学生となり新たな環境で日々奮闘している。毎朝「行ってきます！」と家を出る後ろ姿に、成長した頼もしさを感じている。

八洲学園高校で過ごした時間は、単なる高校生活ではなく、これからの人生を支える大きな土台を築くものとなったと実感している。家族全員、八洲学園に心から感謝している。